

ホタル通信

No.144-1 2016.3.6
小山のホタルと自然
を守る会 事務局
(042-797-1851)

HP:<http://www.oyama-hotaru.com/>

サクラが花を咲かせ始めました。



オオカンザクラ (3月4日)

毎年、この谷戸ではオオカンザクラが一番に咲きますね。今年、一・二輪咲き始めたのは、3月2日でした。今は一分咲きというところでしょうか。

隣にある梅は、満開に咲いています。



(3月4日)

畑の大根の花も満開です。



(3月2日)

ヤブザクラとホシザクラはどうでしょう。



ヤブザクラ (3月4日)



ホシザクラ (3月2日)

どちらもまだですね。まだ芽のふくらみが見られません。でも、オオカンザクラが咲くと、間もなく咲きますよ。

ヤブザクラは3月の内から咲きますが、ホシザクラは、3月の内から咲いた事はそう何回もありません。今年は期待しましょう。

作業をします。

- 1、 日時：3月20日（日、春分の日）
午前9時30分～12時
雨天で作業ができない場合は、
翌21日（月）同時刻
- 2、 仕事：サクラの幼木の保護とクズの根切り等、鎌があると根きりに便利です。サクラの幼木の保護は、下草刈りの時に間違えて切らないためとサクラを見に来た人が気がつかないで、まちがえて踏みつけたりしないためです。

谷戸にも雪害

今年の早春には、雪がよく降りました。
谷戸の湿地に雪がつもり残っていました。



片所谷戸湿地 (1月28日)

谷戸に、雪害があったのです。



ヤマザクラ (1月28日)

ホシザクラとヤブザクラの自生群生地の大きなヤマザクラが雪の重みに耐えられず、裂けてしまったのです。

谷戸で一番大きなホシザクラの木も二本柱の一本が折れてしまいました。

谷戸で一番大きなホシザクラ (1月28日)
これも雪の重さに耐えられなかったのでしょうね。



野鳥観察・谷戸点検及び懇親会

野鳥観察及び谷戸点検をした後、親睦会をしました。こどもも何人も来て、観察と親睦会をにぎわしました。



片所谷戸で (2月7日)

小山市民センター祭りに参加

標語は

片所谷戸の動植物たち

ホタルとタマノホシザクラ

の片所谷戸

そして300種の草花

さらに多数の野鳥と昆虫の来訪



菅原さんと畠山さんが、観察者に谷戸と谷戸の動植物の説明をしています。

展示は、ホシザクラを中心として片所谷戸のサクラ、ゲンジホタルを中心にして片所谷戸のホタル、片所谷戸で見られる野鳥とわずかな昆虫でした。

もっと多くの種類のものを展示したいと思いました。いかに片所谷戸が世界に二つとない谷戸で、世界に誇れる谷戸であるかという事を示したかったのです。